

●GDP速報 (実質季節調整系列)

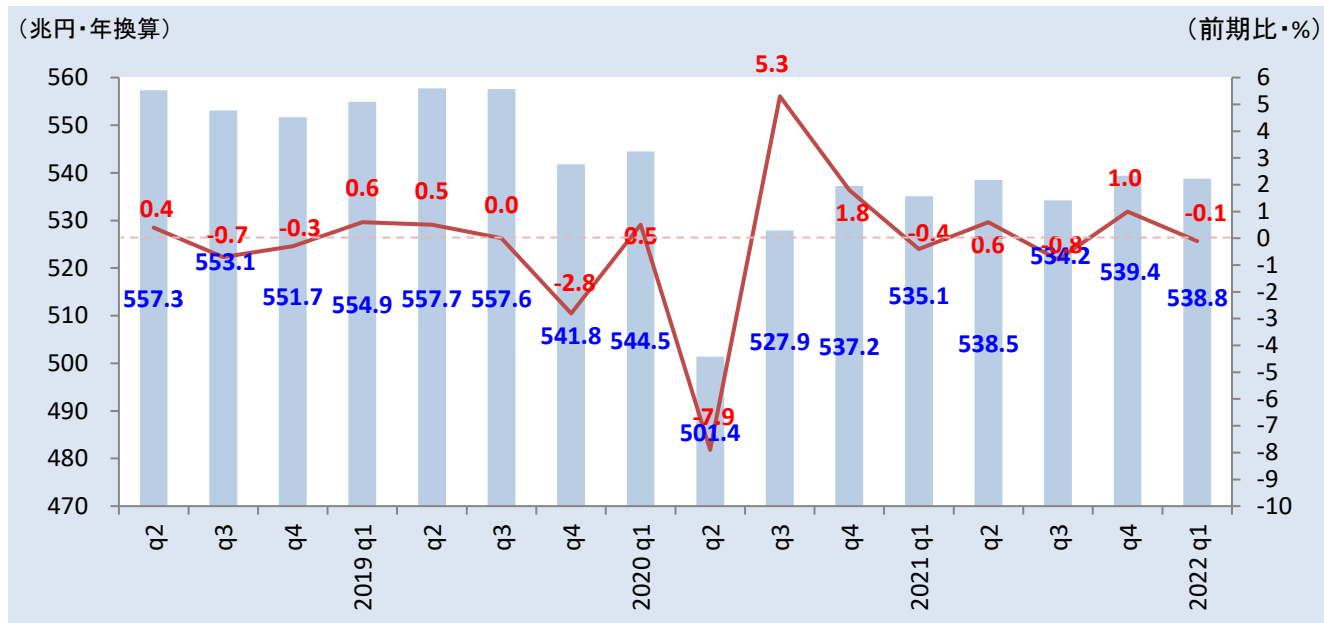
国内総生産(支出側) [年率換算]	年率表示 (10億円)	四半期・前期比 2次速報値 (1次速報値)	
国内総生産(支出側) [年率換算]	<b>538,762</b>	<b>△ 0.1 %</b> ↘	<b>(△0.2 %)</b>
		<b>[-0.5 %]</b>	<b>[-1 %]</b>
民間最終消費支出	<b>293,199</b>	<b>0.1 %</b> ↗	<b>(0.0 %)</b>
うち家計最終消費支出	283,748	0.0 %	(△0.1 %)
民間住宅	<b>18,165</b>	<b>△ 1.2 %</b> ↘	<b>(△1.1 %)</b>
民間企業設備	<b>83,702</b>	<b>△ 0.7 %</b> ↘	<b>(0.5 %)</b>
民間在庫品増加	<b>2,982</b>	-	-
政府最終消費支出	<b>116,592</b>	<b>0.5 %</b> ↗	<b>(0.6 %)</b>
公的固定資本形成	<b>25,235</b>	<b>△ 3.9 %</b> ↘	<b>(△3.6 %)</b>
公的在庫品増加	<b>-31</b>	-	-
財貨・サービス純輸出	<b>-636</b>	-	-
輸出	105,019	1.1 % ↗	(1.1 %)
輸入	105,655	3.3 % ↗	(3.4 %)

2022年1-3月期の実質GDP 2次速報値は、前期比0.1%減、年率換算は0.5%減となり、1次速報値から上方改定となった。

GDPを内外需要別の寄与度で見ると、国内需要(内需)の寄与度は0.3%と1次速報値から上方改定、財貨・サービスの純輸出(外需)の寄与度は▲0.4%と1次速報値から変わらずであった。

民間最終消費支出は0.1%と1次速報値から上方改定、政府最終消費支出は0.5%と下方改定、財貨・サービスの輸出入は、輸出、輸入ともに増と、1次速報値から変わらずであった。民間住宅は▲1.2%と、1次速報値(▲1.1%)から下方改定であった。民間企業設備は▲0.7%と、1次速報値から下方改定となった。

●四半期別GDP推移



内閣府 国民経済計算(GDP統計)